

第9回 オーダーメイドリハビリ Mano1 日研修会

「リーチング～上肢機能と体幹の関連性～」

主催 : オーダーメイドリハビリ Mano

講師 : 山梨リハビリテーション病院 作業療法士 土居史和先生

開催地 : ふじみ野 介護老人保健施設 ベテラン館

開催日時 : 2020年6月21日(日)

参加費 : 15,000円 (懇親会費込み)

参加申込 : ホームページよりお願いします。 <https://mano16.webnode.jp/>

連絡先 : rehamano2018@gmail.com 担当者名 : 川下 勇太郎

定員 : 最大16名 (先着順)

スケジュール 10:00～10:30 イントロダクション (リーチングについて)

10:30～12:00 患者様にご協力を頂いて、治療 LIVE

12:00～13:00 休憩

13:00～16:00 講義・実技 (上肢機能と体幹の関連性について)

17:00～19:00 懇親会 (受講生1人1問1答)

目的

今回は昨年、大変講義・実技で好評でありました山梨リハビリテーション病院の土居先生をお呼びし、「リーチング～上肢機能と体幹の関連性～」のテーマで1日研修会を開催します。

当研修会は少人数制です。少人数であるから、先生にその場で質問できる研修会であります。

決して、参加者をおいて行きません！

上肢は多様性が高く、アプローチが難しい代表例です。

特に今回は中枢神経疾患の方に対しての実際に麻痺により抱えた、出力の難しさ、そして「上肢」を扱う上での注意点、動かしにくさを多面的に体幹の関連性で伝えてくれます。

また、Manoでは先生のLIVE・講義・実技時間をより多く大切にしております。

そのため、あえて質疑応答時間は設けておりません。

そのため、懇親会で必ず先生に1人1問1答の時間を設け直接、先生とお話しする時間を設けております。

内容

「リーチング」を行うためには、目的物への上肢の運動性に目が向きがちですが、その目的物へ体幹が向き合い重心移動が発生します。

「上肢」単一の動きではなく、どう体幹との関連性があるのかを理解することがとても重要です。

今回の研修会では基礎的知識を手に入れることはもちろん、実際のクライアントへの関わりを生で見る、そして実際に実技練習を行う。

知識・想像・体験、そして疑問を講師と直接聞くことで、うわべだけの知識・技術ではない。

本当の実力をつけ、明日からの治療の圧倒的発展に繋がります！